

事前評価報告書

令和 2 年 1 0 月 5 日 (月)

研究種別	総理研研究	
研究課題名	山梨県固有のデザインソースの集積と「山梨らしさ」を付加価値とした製品等の開発に関する研究	
研究期間	令和 3 年度 ~ 令和 5 年度	
	評価項目	平均点
1	研究の必要性	3.3
2	研究内容の新規性	3.3
3	研究目標、研究計画の妥当性	2.8
4	研究予算、研究体制の妥当性	3.0
	総合評点	3.1
[評価所見]		
<p>新たな視点で「山梨らしさ」を解明し、「山梨らしさ」を体現した製品を、伝統産業を活用しつつ開発していく新たな取り組みとして注目される。</p> <p>山梨の魅力を改めて諸法を用いて見いだす研究であるが、必ずしも新製品の開発につながらない結果が得られることも懸念されるので、研究戦略を明確にすべき。</p> <p>「山梨らしさ」を、感性工学、深層学習、人文科学の組み合わせにより発掘する事に新規性を認められる。どの様な「山梨らしさ」のアウトプットがされるか楽しみである。</p> <p>研究を進めるにあたり、適切なマイルストーンの設定が必要と思われる。</p>		